

株式会社ディー・エヌ・エー、大規模向けグループウェア「サイボウズ ガルーン 2」を1,000名規模で本格稼働～WebDBの「デヂエ」と組み合わせた「Notes」からの乗り換えで、高いユーザビリティとコスト削減を実現～

サイボウズ株式会社（本社：東京都文京区 代表取締役社長：青野 慶久（戸籍名：西端 慶久）以下サイボウズ）は、株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長兼 CEO：南場 智子 以下 DeNA）が、大規模向けグループウェア「サイボウズ ガルーン 2（以下ガルーン 2）」をグループ全体の1,000ユーザーにて導入し本格稼働を開始されたことを発表いたします。併せて、お手軽 Web データベースシステムである「サイボウズ デヂエ（以下 デヂエ）」の無制限版や、セキュアで安心、モバイルパソコンや携帯電話からのアクセスを実現する「サイボウズ リモートサービス」もご導入いただきました。

DeNA では「モバゲータウン」等のモバイルポータル、e コマース、広告等の事業を展開しており、今後も事業領域を拡大していくことから、次々にメンバーを増強しても快適に業務を遂行できるよう、全社を結ぶ情報共有基盤として「ガルーン 2」をご導入いただきました。これにより、さらなるチームワークの醸成を促進し、次の新たな事業・サービスの展開につなげてゆかれます。

【導入の背景と決め手】

DeNA では、2000 年頃から日本 IBM 社の「Lotus Notes」(以下 Notes)を導入し、社員名簿や業務処理依頼などの申請書の管理をはじめ、簡単なワークフローの構築も行っていました。さらに情報共有が進行するにつれ、「Notes」では補いきれないスケジュール共有の強化を図るべく、2005 年にネオジャパン社の「desknet's」を導入しました。そして、2008 年より業務の拡大に伴うさらなる人員増加に対応すべく、ポータル機能も長けている大規模向けの新しい情報共有基盤システムの導入を検討していました。

当初は、現場からの要望に応えるべく、多機能なアプリケーションのソフトを検討していましたが、運用ノウハウの蓄積にかかる時間や人的コストを削減するため、シンプルにスケジューラーやポータル機能に特化したソフトに絞り込みなおした結果、「ガルーン 2」と他 3 製品が候補として残りました。そして、費用面で比較したところ「ガルーン 2」と「デヂエ」が安価であった事(※1)と、細かいアクセス権限設定が容易である事、さらには前職から利用していた社員の方々からのリクエストもあり導入を決定いただきました。

※1 導入と今後 5 年間にかかる運営費用の合計で比較したところ、当時利用していた「Notes」と「desknet's」のバージョンアップと保守費用のおおよそ半分強で「ガルーン 2」と「デヂエ」を利用できることが判明。

【導入後の利活用】

- ・「NAS(Network Attached Storage(ネットワーク接続ストレージ))」や「Notes」のデータベースの奥深くに分散していた情報を、「ガルーン 2」の「ファイル管理」機能を使って一元管理することで、欲しい情報にすぐに到達できるよう配慮し利便性を高めます。
- ・社内のやり取りを Email から「ガルーン 2」の「社内メール(※2)」に移行する事で、誤って社外に情報を漏らすことを防ぎます。さらに、「社内メール」は、書き込んだ順にメッセージが表示される掲示板を、指定したメンバーのみで共有できるので、過去の経緯を調べるためのメール確認にかかっていた時間を短縮できます。
- ・導入時には情報システム部門のポータルを整備し全社公開します。「ガルーン 2」の「RSS リーダー」を使用して「デヂエ」の新規登録・更新情報を読み込むなど、「ガルーン 2」と「デヂエ」を連携させた利用を社内で浸透させます。

※2グループ内で意見交換ができる「電子会議室」機能が搭載された、社内コミュニケーションツールです。

【デヂエについて】

導入前は、契約書作成・確認の依頼を法務部門の代表メールで受信し、メンバー個人のアドレスに転送されるように設定していました。そのメールに返信する場合は「CC」の宛先にメンバー全員を入れる事で進捗を共有していたため、依頼件数の増加と共にメールの数も増え、対応漏れなどの問題が発生していました。そこで、業務依頼を「デヂエ」での管理に移行しました。依頼が入った、担当者が確認したなどの進捗情報を自動的に「メール」や「RSS フィード」で通知する事で、対応漏れが防げる運用を目指しています。

導入後 3 ヶ月ほど経過した時点で「ガルーン 2」の利活用状況を「デヂエ」を使ったアンケートで調査するなど、社内利用の状況を定期的に観察していきます。さらに、現在は情報システム部だけで利用している「デヂエ」を使った工数管理も全社的に実施し、業務の見える化を図る予定です。これにより、情報共有だけでなく業務効率の改善も進め、さらなる事業領域の拡大を目指していきます。

参考資料

■サイボウズ ガルーン 2 概要 <http://g.cybozu.co.jp/>

Web ブラウザーとネットワーク環境があれば、簡単に社員のスケジュール管理や業務連絡を行うことのできるビジネス用ソフトウェアです。中小規模向けグループウェア「サイボウズ Office 8」の使いやすさはそのままに、スケーラビリティ、管理機能、APIによる拡張性が充実した、1万人規模の大企業でも快適にご利用いただけるエンタープライズグループウェアです。

■サイボウズ デヂエ 8 の概要 <http://products.cybozu.co.jp/dezie/>

「デヂエ 8」は、業務に合わせたアプリケーションを自由に作成、カスタマイズできるかんたん Web データベースです。煩雑なシステムの構築や、工数のかかる開発も必要なく、様々な業務の課題にすぐに対応できます。

■サイボウズ リモートサービス の概要 <http://products.cybozu.co.jp/remote/>

サイボウズ リモートサービスとは、社内 LAN を守るセキュリティ環境を変えずに、LAN 内でしかアクセスできないサイボウズ製品へ、外出先や自宅、携帯電話からアクセス可能なネットワーク環境を提供するサービスです。

■サイボウズ株式会社

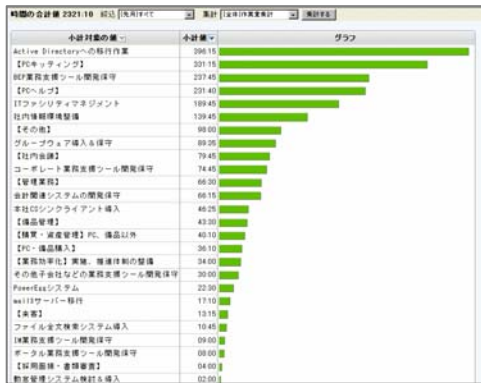
URL	http://cybozu.co.jp/
設立	1997年8月8日
資本金	5億9,600万円(2009年1月31日現在)
代表者名	代表取締役社長 青野 慶久
所在地	東京都文京区後楽一丁目4番14号 後楽森ビル12階
事業内容	サイボウズはソフトウェア会社として1997年に設立されました。誰もが簡単に使えることを追求したコンセプトに基づき、ビジネス用ソフトウェアを開発・販売しています。主力製品のウェブ型グループウェア「サイボウズ Office」と「サイボウズ ガルーン」は、現在2万8千社を超える企業様に導入いただいております。グループウェア市場では、国内トップレベルのシェアを占めるまでに成長いたしました。

■株式会社ディー・エヌ・エー 利用イメージキャプチャ

「ガルーン 2」情報システム部ポータル



「デヂエ」工数管理集計



キャプチャ画像ページ:

「ガルーン 2」情報システム部ポータル http://group.cybozu.jp/news/images/img_090902_1.html

「デヂエ」工数管理集計 http://group.cybozu.jp/news/images/img_090902_2.html

■マスコミ各社様からのお問い合わせ先

- サイボウズ株式会社 社長室 広報: 村松・浅野
- 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 12 階
- TEL: 03-6316-1160 / FAX: 03-5805-9036 / MAIL: pr@cybozu.co.jp

※記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。個別の商標・著作物に関する注記については、こちらをご参照下さい。

http://cybozu.co.jp/company/copyright/other_companies_trademark.html